

対象疾患名(がん腫)	大腸・直腸がん(進行・再発)
レジメン名	FOLFOXIRI+BEV

1クール期間	2週間	総クール数				12クール			
抗癌剤	1日投与量	day1							
ベバシズマブ	5 mg/kg	○							
イリノテカン	165 mg/m <sup>2</sup>	○							
オキサリプラチン	85 mg/m <sup>2</sup>	○							
レボホリナート	200 mg/m <sup>2</sup>	○							
5FU(持続静注)	3200 mg/m <sup>2</sup>	○(48時間持続)							

#### 投与スケジュール

ルートキー <sup>°</sup> 生理食塩液100mL		1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
Rp1	生理食塩液(100mL/V) ◆ベバシズマブ注	1瓶 5mg/kg	点滴	初回90分 2回目60分 3回目以降30分	day1
Rp2	パロセトン点滴静注バッグ(0.75mg/50mL/B) ホスネツピタント点滴静注(235mg/10mL/V) デキサメタゾン注射液(6.6mg/2m/V)	1袋 1瓶 1.5瓶	点滴	30分	day1
Rp3	5%ブドウ糖注射液(250mL/B) ◆イリノテカン注	1袋 165mg/m <sup>2</sup>	点滴	60分	day1
Rp4	5%ブドウ糖注射液(250mL/B) ◆オキサリプラチン注	1袋 85mg/m <sup>2</sup>	点滴	2時間	day1
Rp4'	5%ブドウ糖注射液(250mL/B) ◆レボホリナート注	1袋 200mg/m <sup>2</sup>	点滴	2時間	day1
Rp5	(全量150mLに調整) 生理食塩液(100mL/V) ヘパリンナトリウム注N(1万単位/10mL/V) ◆フルオウラシル注	1瓶 1mL 3200mg/m <sup>2</sup>	静脈内局所持続注入(シユア フューザー)	約48時間 (3mL/H)	day1(～3)

#### 注意事項

吐き気予防:(デキサメタゾン)の服用 ※ホスネツピタントの代わりにアプレピタント内服を使用することもある  
イリノテカンによる相互作用:グレープフルーツジュース禁止(骨髄機能抑制。下痢等の副作用が増強するおそれあり)

セント・ジョーンズ・ワート禁止(効果低減するおそれあり)

下痢時は乳酸菌を含むヨーグルトなどは避ける

オキサリプラチンによる寒冷刺激予防:点滴後1週間は冷たいものの接触や経口摂取を出来るだけ回避

ベバシズマブによる高血圧管理:家庭血圧の測定・記録を推奨

ベバシズマブ:出血、創傷治癒遅延、高血圧など。抜歯、手術は間隔をあける